



農林水産政策研究所

資源循環セミナー

オンライン・対面

Teamsウェビナー

参加費
無料

開催

農林業センサスの個票分析に基づく多様な林家・林業経営体の経年把握

農山村地域の持続的な資源循環及び統計情報の活用に向けた示唆

令和7年 **10月2日** 木

14:00~16:30

(13:45よりウェビナーに入れます)

「持続的な農山村・農林業を支える地域資源循環の推進に関する研究」(資源循環プロ資源活用チーム)では、小規模林家等が行う小さな林業が、未利用森林資源の管理のみならず、農山村の定住促進等にも影響を及ぼす視点での研究を行っています。そのような研究活動の一環として、農林業センサス(農林業経営体調査)のデータを用いて経営規模の異なる林家・林業経営体を経年で把握し、森林資源循環・農山村振興への示唆を得ることを目的とし、本セミナーを企画します。農林業センサスは林業経営体の全国的動向を捉えられる唯一の大規模調査であり、その個票データ分析を通じて農山村の現状、分析上の課題、現地調査で補うべき点を明確化し、参加者との意見交換によって資源循環プロの研究意義を深化させることを目指します。

講演

1. 「解題：個票の接続データを用いた農林業センサスの分析」

宇都宮大学農学部准教授

林宇一

2. 「2010年代の森林組合シェアの変化と林業推進自治体の位置づけ」

森林総合研究所九州支所

主任研究員

笹田敬太郎

3. 「保有経営体による林業活動の30年間の変化」

山形大学農学部教授

林雅秀

4. 「林業作業を受託する経営体の動向」

福島大学食農学類准教授

藤野正也

5. 「相補的な存在としての小規模林業とその地域分布」

農林水産政策研究所 主任研究官

多田忠義

総括コメント

京都大学大学院農学研究科教授

立花敏



<開催案内>



<参加登録フォーム>

申込締切 9月30日(火)

講演

参加方法：

参加費は無料ですが、事前に参加申込が必要です。参加を希望される方は、上のQRコードまたは以下のページ内リンクの「お申込みフォーム」にてご登録ください。

詳細： <https://www.maff.go.jp/primaff/koho/seminar/2025/20251002.html>

お問い合わせ：農林水産政策研究所企画広報室広報資料課 TEL：03-6737-9012